

会議名	第5回地域計画分科会		公開
日時	令和2年11月18日(水) 午後7時30分～午後9時00分	場所	一鍬田公民館 2階 集会室
出席者	(委員) 伊田雅美、小林勝則、山本いづみ、井上こずえ、田中純子、 滝川多嘉子		
	(事務局) 自治振興課：加藤課長 自治振興事務所：松井所長、森下主事		
欠席者	(委員) 渡邊公美、柿野秀夫	傍聴者	1名
配布資料	次第、事前質問まとめ(回答)等		

### 議題・議事・発言等(要点記録)

#### 1 開会

分科会長が挨拶を行い、本日の分科会成立の報告及び会議録署名人の指名を行った。

#### 2 ワークショップ

##### ・ 千郷地域計画について

千郷地域計画に関する説明のため、千郷自治振興事務所の宮本主査に出席いただいた。地域計画分科会委員から事前に質問事項を集め、その回答を見た上で、質疑応答を行った。

##### <主な意見>

(委員) 支援センターの運営等については、行政が行うという形になるか。要望を  
するということか。

(宮本主査) 地域として要望して、実現していくということ。

(委員) 要望は固まっているか。どの程度進んでいるのか。

(宮本主査) 区長会から要望している。(2年前から)継続して要望されている。

(委員) 城北、長篠の支援センターに行っているが、城北はもういっぱい。密な状  
態と思える。やはり千郷にも必要だと思っている。八名でも若いお母さん  
が集まれる場所を求める声がある。

(委員) 子育て支援センターは市の施設か？

(宮本主査) 市の施設。

(委員) 市の組織の設置に関して地域計画の中で要求するということが、今までの  
八名の地域計画にはなかったもので、お聞きした。そういった発想がこれま  
での八名にはなかった。行政組織の新たな設置も地域計画で要望すれば実  
現できるということか。

(宮本主査) 必ず市が実施するというものではないが、地域の声を形にすることで  
計画に掲載することとなった。声を上げなければ実現できないというこ  
とで掲載を決定した。

(委員) 支援センターの場所の希望はあるのか。

(宮本主査) 千郷中こども園の建て替えの話もあるので、できればその中に入れてもら

えればと思っている。

(委 員) 子育て連絡協議会とはどんな組織か。

(宮本主査) 子育てに関する事業実施に向けて団体が必要だということで組織された。例えばプレーパークや3世代交流事業など。老人クラブ、PTA、学校の先生などから構成されている。

(委 員) どうやって人を集めたのか。

(宮本主査) 区長会から各種団体に声かけをして集まっていった。

(委 員) 行政区から何人とかいう選出をされたのか。

(宮本主査) PTAなどの既存の団体から選出されている。地域協議会の委員経験者がこの連絡協議会に入るケースもある。現在40名程度。連絡協議会の委員にはならず支援員として協力していただいている人もいる。

(委 員) 連絡協議会は、子育ての窓口みたいな感じか。

(宮本主査) 子育てのことは連絡協議会に聞けみたいな雰囲気となっている。

(委 員) 地域協議会の委員経験者がそういったことに携われるといいなと思う。

(宮本主査) 千郷の地域協議会でもそういった議論がされた。

(委 員) 各種団体がしっかりされているので、地域自治区予算を立てやすいなと感じた。もちろん地域計画も。

(宮本主査) 地域計画の策定には専門業者に携わっていただいている。地域課題の抽出と分析を行っていただいた。その業者に支援助言をいただきながらつくりあげたという経緯がある。地域計画を策定する前までは、毎年都度要望を上げてもらって地域自治区予算計画をつくってきたが、場当たりのではいけないということでこの地域計画が策定されたと思っている。

(委 員) 専門業者に委託した経緯は？誰が発案か。

(宮本主査) 地域協議会委員から発案と聞いている。

(委 員) 専門業者に委託するという方法を担当者が共有できていたか。

(宮本主査) 当時の状況は分からないが、担当者同士ではできていたと思う。

(委 員) 議事録に地域計画の位置づけとして、地域自治区予算の策定方針と地域活動交付金の指標となるようにと書かれているが、それは意識されているか。

(宮本主査) それは引継ぎ事項としても聞いている。

(委 員) 総合計画にも反映されるという記載もあるがどういうことか。

(宮本主査) 総合計画とは相互補完の関係にあるという形となっている。

(委 員) 総合計画に反映されるという前提で作成された地域とそうでない地域がある。それがとても残念だったという記録を残したい。

(委 員) 総合計画は市全体の計画なので、地域の細かなところまで拾うことは現実的に難しいのではないか。初めからそのつもりだったのなら、市長もそのように言ってくればよかった。わかっていたのなら順番がおかしい。

(委 員) 区長会推薦委員はどのように選ばれているか。

(宮本主査) 各区が様々な分野で活躍されている人から選んで選任している。

(委 員) 公募なのか。

(宮本主査) 公募ではない。区長会が責任を持って推薦するということが大事なことだと思う。

(委 員) 委員が1年で交代すると実際は中々難しいのではないか。

(宮本主査) そういった問題もあって地域計画が策定されたと思っている。

(委 員) 区長が全員協議会に入っているか。

(宮本主査) 全員入っている。協議会の後にいつも区長会が行われている。そこで協議会で話し合われた人選なども検討されている。

(委員) かえって区長が全員地域協議会に入った方がいいのではと感じる。その方が話が早いと思った。

(宮本主査) 団体の設立は区長会がスピード感を持ってつくってってくれる。

(委員) 防災や地域の足は区長さんが入った方がいいと思うが、それ以外の団体は区長さんが入るとするのは難しいと思う。

(委員) プレーパークは支出などで市が関わっているのか。

(宮本主査) 委託しているので、全て団体が作成している。

(委員) 計画の文書は市が作成したか。

(宮本主査) 市が作成をした。

(委員) できれば、その当時の会長などの生の声を書いて欲しかった。

(宮本主査) どういう風を書くかは分科会の委員長が考えて、私が文脈を整えた形なので、私が考えたということではない。

(委員) 女性の推薦の委員がいるが。私自身は言葉についていくのも大変。個人的には頑張りたい気持ちと辞めたいという気持ちが同居している。分からないので、委員として意見が言えない。新しい委員へのフォローや敷居を下げることをどうされているか。

(宮本主査) 逆に八名は女性委員が多く意見が活発なイメージがあった。

(委員) 1年目は分からないで当たり前だと思う。まずは1年やって理解できるので、絶対に2年目をやるべきと思う。

(委員) 分からないのでトンチンカンな質問をしてしまわないか不安。

(宮本主査) それは千郷も同じ。でもみなさん1年目は同じなので、発言についてそんなことを言う委員はいないと思う。

(委員) 委員の専任については、八名は区長が地域協議会が出てくるとぶん取り合戦になってしまうからということで外したという経緯がある。また区長が忙しいということには財産区を持っているということもある。

(委員) 交付金と地域自治区予算は分科会ではなく、協議会全体で行っているか。

(宮本主査) 協議会全体で行っている。大所帯になるので、課題としては上がっている。

(委員) 八名の地域計画についてどうしていったらいいか助言いただけるか。

(宮本主査) 千郷の地域計画はむしろ八名の地域計画を参考にさせていただいた。

(委員) どういった点を参考としたか。

(宮本主査) 八名はつくりあげて終わりではなく、つくり続けるという方針で、それを参考とした。千郷の委員もそれがいいという話だった。大事なものは、計画の実行を誰がやるかという部分であると思っている。最後は「人」だと思う。新しく入られた委員からの広がりも大事だと思う。また地域協議会の経験者などに実行に携わっていただくことも大事だと思う。

### 3 その他

#### ・ 次回の地域計画分科会について

次回の分科会開催日については、令和2年12月2日（水）午後7時30分から一鉾田公民館で開催予定となった。

### 4 閉会